



まごころ

第7号
平成25年
11月発刊



翁寿園から見える山々も澄みきった青空に映える季節となりました。今年の夏は、異常気象と「今でしょ!」「じぇじぇじぇ」「倍返し」「お・も・て・な・し」などの言葉の流行、更には「一〇一〇年オリンピック招致決定、衆参国會のねじれ解消、アベノミクス等々、世間も気候も本当に暑い夏でした。

そんな中、淡路島福祉会は四月から新規事業としまして法人内の共同調理場『まごころ給食センター』をオープンすることができました。工事関係者の皆様、福祉関係者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりましたことを心から感謝致します。ありがとうございました。

さて、早いもので当給食センターが稼働し八ヶ月を迎えようとしています。オープン当初は、七〇〇食という食数に慣れず、「何があるのか手間取り、味の統一や数の間違いなど日々バタバタして一日があつとう間に過ぎていました。今はその状態を思い出せないくらい落ち着いてきています。現在一日の食数が「三五〇食」一ヶ月四〇〇〇〇食を十一施設に配っています。献立は旬のものを取り入れ、家庭の雰囲気を損なわないよう盛り付けや味付けにも配慮し、時には季節に合った敷き紙をお膳に敷くことで季節感を演出したりもしています。

また、近い将来必ず起るといわれている東南海・南海地震について、阪神・淡路大震災を経験した私達の役割は、震災を語り継ぎ教訓を未来に生かすこと、少しでも犠牲者を減らす工夫を考え、予防に取り組んでいくことです。

そして、震災の時でも「食」に携わっている私達が忘れてはならないこと、それは「あたたかいご飯とお味噌汁」という基本的な食事を提供することです。万が一震災が起こってしまった場合であっても当給食センターが、利用者の皆様の「お腹も心も」満たしてくれる、そういう施設であると確信しています。

これからも職員一同力を合せて頑張って参る所存でございます。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成二十五年十一月吉日

福祉事業部

課長垣いぐみ



(管理栄養士)

三原ディサービスセンター やすらぎ

食欲の秋・味覚の秋ということで当センター初の試み
外食ツアーを企画し大鳴門記念館へ行きました。



豪華なランチカツアには
じえじえじえ!!!



私は決めた!



手を合わせて頂きます

食後は鳴門大橋をバックに
記念撮影



参加して下さった利用者様、美味しい食事を食べて満足していただけましたか??
帰りの車中では皆さん揃って「美味しかった」「また連れて行って」と笑顔で話がありましたね☆
また行きましょう♪



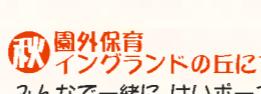
春 砂場ができたよ!

裏庭に砂場が設置されました。日陰用にビーチパラソルも購入しました。



夏 野菜やお花の種を播いたよ!

朝頃の種とゴーヤ・トマト苗を植えました。お花は色水遊びをしたり、種取りしたり、トマトは給食でいただきました。ゴヤも20個ほど収穫しました。頑張ってお世話をしました。



夏 テラスで水遊びやシャボン玉あそび

少し怖かったお水も大好きになりました。



秋 園外保育 イングランドの丘にて
みんなで一緒に、はいポーズ!



冬 翁寿園の七夕会にて
おばあちゃんと一緒にヨーヨー



平成25年度げんキッズ保育目標

<0歳児>

- 大人との安心できる環境の中で、毎日を気持ちよく過ごす
- 保育者や物と十分かかわりながら、自分の世界を広げていく
- 季節を体で感じながら、自然にたっぷりとふれる
- 保育者や友だちとたくさん遊び、共感しあう中で、人と関わることを心地よく感じる

<1歳児>

- 自分でしようとする気持ちの芽生えを養いながら、基本的な生活習慣が身に付くようにする
- 戸外遊びや散歩など全身を十分に動かして遊び、歩行の完成を図る
- 子どもが話そうとする気持ちを大事にし、言葉の習得を促す
- 探索活動を活発にし、周囲や友だちへの関心を育てる

<2歳児>

- 安定した関わりの中で、やりたいことや自分の気持ちを十分表現できるようにする
- 子どもが言葉で伝えようとする思いや要求を受け止め、応答関係をはぐくむ
- 自分でやろうとする気持ちを育み、生活に必要な身の回りのことが少しずつできるようにする
- 保育者や気の合う友だちと一緒に、楽しく遊べる環境をつくる
- 全身を使った運動や、手、指先を使った遊びを十分楽しめるようにする

衛生管理・感染症対策委員会年間目標

- 一人ひとりの生活リズムを大切にし、体調の変化や感染症を見逃すことのないよう気をつけて関わる
- 個々の発達を把握しながら、よりよい成長発達を促せるよう、年間を通して環境作りを丁寧にしていく

食事委員会年間目標

- 楽しい雰囲気の中で食べる喜びを知る
- 健康な体力づくりをし、いろいろな経験を通して、食への興味、関心を深める

特別養護老人ホーム

翁寿園

特別養護老人ホーム翁寿園／翁寿園内保育所げんキッズ／
三原ディサービスセンターやすらぎ／居宅介護支援事業所やすらぎ／
三原在宅介護支援センターやすらぎ

(0799)
42-6006
42-7333
FAX
42-5275



コパンえんぎょうじへ



ホームセンター&100円ショップへお買い物

ひなたぼっこ



夏の風物詩・花火



ハロウィンパーティー



翁寿園看護師 井上明美

平成25年10月より、すいせん
ホームより翁寿園に異動になり
ました看護師の井上と申します。

利用者様の健康管理に目配り、
気配りの気持ちで関わってい
きたいと思います。
安心できる生活に少しでもお
役に立てるように頑張りたい
と思います。

今後とも、よろしくお願ひし
ます。

在宅介護支援センター

- 独居、高齢者世帯の安否確認や生活状況の実態確認
- 紙オムツ、食についての調査
- ミニディサービス、サロンでの健康に関する話や啓発活動
- いきいき百歳体操とかみかみ百歳体操(介護予防)
- 地域住民の方が認知症への理解を深めることで住み慣れた環境の中で認知症の方でも、在宅で生活ができるよう在我在宅介護支援センター職員が、認知症サポーター養成講座を実施しています。
- 南あわじ市には各施設に在宅介護支援センターが設置されており、職員が認知症の方への接し方や対応の仕方等の例を寸劇を通してもらなながら、認知症の事についてわかりやすく説明しています。
- 在宅生活での不安な事や悩み事があればいつでも相談に応じます。(自宅訪問も可能)



居宅介護支援事業所



高齢者の様子が何となくいつもと違う…等

心配な事や気がかりな事があれば
お気軽に相談して下さい。

居宅介護支援事業所 やすらぎ
南あわじ市八木寺内373-1
0799-42-7333
担当 濱崎 洋子

おやつ作り～餡巻き～



ディサービスでは利用者の皆様と餡巻きに挑戦しました。皆様、真剣に分量を量り生地作りも丁寧でした。ひっくり返すのもお手のもので、職員の手を借りなくても美味しい餡巻きが完成しました。

買い物ツアー
～マルナカ～

買い物ツアーでは真剣に値段やサイズを確認したりお孫さんのお菓子を選んだりと買い物を楽しんでいました。合間にアイスを召し上がったりと楽しいひと時を過ごしていました。



秋祭り

9月にディサービスでは初めての試みで秋祭りを開催しました。わたがしやピンス焼き、アイスクリームなど全て職員の手作りで利用者の皆様に美味しいと好評でした。また射的では景品もある為、真剣な表情で挑戦っていました。職員が披露した手品を興味しんしんで楽しんでいました。



すいせんホーム

特別養護老人ホーム すいせんホーム／南淡ディサービス やすらぎ／南淡在宅介護支援センター やすらぎ（居宅介護支援事務所）

すいせんホームでは利用者や入居者の皆様に余暇活動を楽しんでいただけるよう取り組んでいます。

特別養護老人ホーム すいせんホーム



5月

日帰り旅行
加西フラワーパーク
神戸花鳥園



加西フラワーパークでは「花綺麗なあ」と花に負けない皆様の笑顔が沢山見られました。
花鳥園ではバードショーやバイキングでの食事など楽しい時間を過ごされていました。
バスの中でもゲームや会話で盛り上がりいました。



すいせんホーム夏祭り

7月



7月に行われた夏祭りでは焼きそば、たこ焼き、おでんなど沢山の屋台が出ました。演目では和太鼓や三味線、だんじり唄やよさこい踊りなど盛り沢山で利用者やご家族の皆様も楽しまれていました。



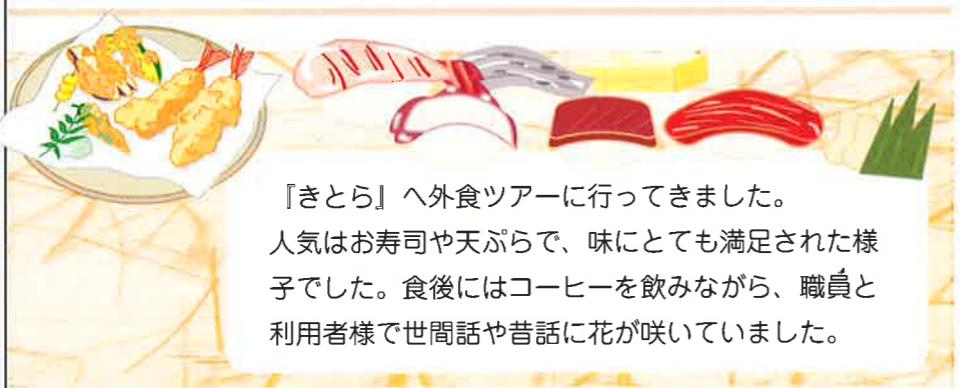
9月

色々な行事がありました (*^_^*)





台風もそれで、いい天気に

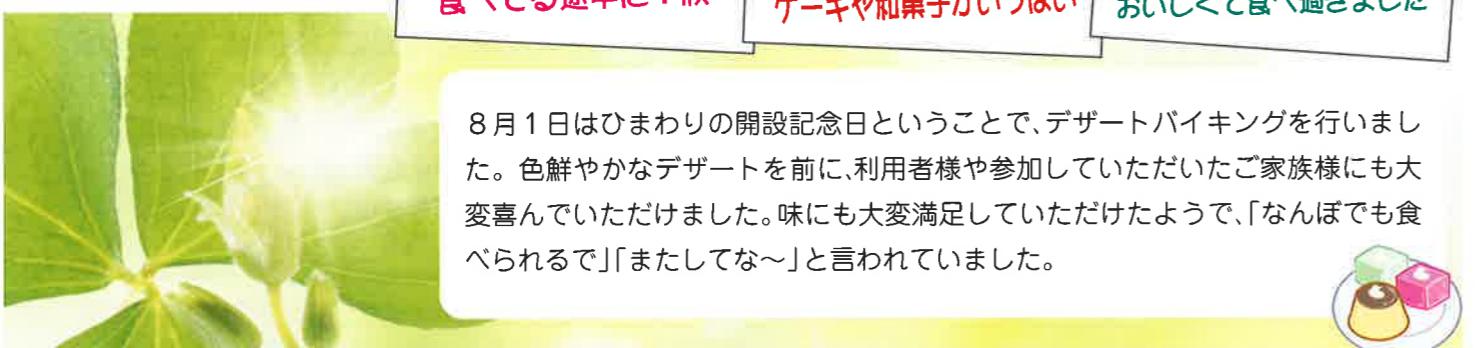


外食ツアー

『きとら』へ外食ツアーに行ってきました。
人気はお寿司や天ぷらで、味にとても満足された様子でした。食後にはコーヒーを飲みながら、職員と利用者様で世間話や昔話に花が咲いていました。



開設記念日



8月1日はひまわりの開設記念日ということで、デザートバイキングを行いました。色鮮やかなデザートを前に、利用者様や参加していただいたご家族様にも大変喜んでいただけました。味にも大変満足していただけたようで、「なんぼでも食べられるで」「またしてな～」と言われていました。



私たちがあ手伝いさせて
いただきます★



リハビリテーション

機能訓練風景①



機能訓練風景②



機能訓練風景③

ひまわりでは理学療法士が常駐しており、通所・ショート・入所などのサービスを使っていただいても、リハビリを受けることが出来ます。個々のプログラムにより、階段昇降や平行棒、トレーニングマシンなどを使用し運動機能の維持・向上を目指します。

広々としたスペースでゆったりと過ごしていただきながら、リハビリを受けていただけます。

いつもリハビリを楽しみにされている利用者さんも多数おられ、「もっとしてほしい」との声もよく聞かれます。

外食ツアー



ひまわり

老人保健施設 ひまわり／通所リハビリテーション ひまわり／
居宅介護支援事業所 ひまわり

(0799)
42-7801
FAX (0799)
42-7802

八木保育所
来 所

子ども達からの
プレゼント



子ども達が歌って踊って、元気いっぱい演技している姿に、利用者様も自然と拍手を送り、感動のあまり目が潤んでいる方もいらっしゃいました。
子どもたちと一緒に、とても楽しい時間を過ごすことができました。



敬老会



102歳 おめでとう
ございます!

9月14日、ひまわり通所リハビリテーションのフロアにて敬老会を行いました。
まず、95歳以上の方には表彰をさせていただきました。
その後、桐の会の皆様による日本舞踊を披露していただきました。なかなか観る
機会の少ない催し物に、利用者様もとても喜ばれていました。

桐の会の皆様



桐彩弥様の踊り

第2やすらぎ事業所 やすらぎ訪問介護事業所

訪問介護に関する疑問や不安など、お気軽にご相談ください。



居宅介護支援事業所より

介護保険の住宅改修サービスとは？

要介護(要支援)の認定を受けた方が、自宅での生活支援や介護する方の負担軽減のために、手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修をしたとき、20万円を上限に費用の9割が支給されます。(費用は一旦、利用者が全額負担をし、あとから9割分が住宅改修費として支給されます)

支給対象となる住宅改修

- ①手すりの取り付け
- ②段差の解消
- ③滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更
- ④引き戸等への扉の取り替え
- ⑤洋式便器等への便器の取り替え
- ⑥①～⑤の住宅改修に付帯するもの

住宅改修費の支給を受けるには？

市役所やケアマネージャーなどに相談し、下記の手順に沿っての手続きが必要になります。

- ①ケアマネージャーと相談し、住宅改修が必要な場所、内容などを検討します。
- ②施工業者選び、ケアマネージャーと共に自宅の改修場所、内容を確認します。**(自宅の下見が必要)**
その際、施工業者に見積書、改修部分の内容がわかる物(写真、見取り図)を依頼する。
- ③市役所に**事前の申請**が必要です。
提出書類：住宅改修が必要な理由書、施工業者からの書類、申請書など
- ④市役所の承認後、工事を依頼します。(費用は一旦**全額自己負担**になります。)
- ⑤工事完成後市役所に書類を提出**(事後書類)**
提出書類：申請書、領収書、工事費内訳書、住宅改修完成後の写真など。
- ※工事の内容が給付対象であるか確認され、後日、上限額内で改修費の**9割相当額**が支給されます。

第2やすらぎ事業所では、住宅改修も含め介護保険サービスや介護全般に対するご相談を承っています。在宅生活で不安なことや悩んでいることがあれば、お気軽にご相談ください。
(第2やすらぎ事業所では5名のケアマネージャーが所属し、福祉住環境コーディネーター2級の有資格者です。)

訪問介護事業所より

訪問介護サービスとは？ 訪問介護サービスはホームヘルパーが利用者様の居宅を訪問し、身体介護や生活援助等を行い、他の要介護者の生活に関する相談や助言を行うものです。

～介護保険サービス～

- ＜身体介護＞
入浴介助・食事介助・排泄介助
体位変換・清拭・その他
- ＜生活援助＞
買い物食事の支度・洗濯・薬の受け取り
[介護予防訪問介護]
ホームヘルパーが訪問し一緒に家事等を行なながら利用者様が自分でできる事が増えるように手伝います。

～障害者自立支援サービス～

- ＜居宅介護＞
居宅において入浴、排泄及び食事等の介助・調理
洗濯及び掃除等の家事、生活に関する援助を行います。
- ＜同行援助＞
視覚障害により移動が困難な方に対して外出中、移動に必要な情報提供を行うと共に移動の支援を行います。また外出に必要なあらゆる介助も行います。

小規模多機能施設 風らん

小規模多機能施設とは

同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせてご利用頂ける在宅サービスです。

通い……15名
宿泊……9名
訪問……随時

☎(0799)
50-1051
FAX (0799)
50-1052

所長 中野 弘子



就任挨拶

今年4月より、榮前所長の後を引き継ぎ、風らん所長の任に就きました、中野と申します。

利用者の立場に立ち、「親切」「丁寧」を基本に、地域に密着したサービスを提供していくたいと思っております。さて、この度、南あわじ市の小規模多機能施設としては、初の指定更新の手続きを行い、無事受理して頂きました。

引き続き、地域の皆様に愛される施設であるよう努めてまいりたいと思っております。よろしくお願い致します。

「ステージ」

「福童」「ゆいまーる」の皆様。普段とは違うひと時を過ごさせて頂きました。どちらも素晴らしい熱演でとても盛り上りました！



「震災に備えて」

4月の地震から、風らんができる自助について、消防署を始め、各方面の方達に意見を聞かせて頂きました。その意見を元に、避難誘導方法や食料の提供方法など、色々と検討する事が出来ました。

できれば大きな災害はない方が良いのですが、その時には、ご利用頂いている皆様の助けになればと考えております。



前回の発行から半年の間、地域の方達とのつながりを広げていく事に取り組んでまいりました。風らんには、いつも数種類の花が咲いております。

季節によって咲く花は変わるので、その管理は大変ではありますが、造花ではない生花の独特の温かみが皆様に喜ばれているようです。

風らんのご利用者だけでなく、地域の方達も花を楽しんで頂ける様、園芸ボランティアの方と一緒に外のフェンスにも花を飾っております。

他にも、『平野晴章』様や『中村バラ園』様が、盆栽やバラを定期的に届けて下さっています。

これからも地域の方達のご協力を頂きながら、一緒になって風らんを形作っていかなければと思っております。花だけでなく、この様な取り組みに興味をお持ちの方がおられましたら、お気軽に風らんまでお問い合わせ下さい。





玄関



紙すき工房



農業



新商品一例



10月からコパンじとほに配属になりました。美味しいパンを多くの方に提供できるよう笑顔でお待ちしています。

作業指導員
上谷 貴子

Welcome!



施設の愛犬「ボス」のドッグセラピー

ボスがウインズ・きららに来て1年半が経ちました。休憩時間のボスとの触れ合いや、散歩を楽しみにしている方々も多く、メンバーにとってボスと一緒に過ごす時間がとても充実したものになっています。たくさんのメンバーさんを笑顔にしている姿を見て、少しづつ立派なセラピー犬に近づいてきていると感じます。



8月より夜間はすいせんホームにて過ごし、朝はメンバーさんと一緒に送迎車に乗りウインズに出勤しています。

☆ウインズ棟の床を改修!

10月12日にウインズ棟の改修工事が行われました。開所してから約9年間が経ち、カーペットや床の老朽化に伴い、この度長尺シートに新しく貼り替えました。新しくなった床を見て、メンバーさんは、「新しい建物ができたみたい!」とびっくりしていました。汚れたらすぐに掃除をして、メンバーさん職員共にこれからも綺麗に使用していきます。



ウインズ玄関の風景、室内が明るくなりました

他にも更衣室やトイレ

パン工房



改修前のカーペット

Boulangerie Copan Jitoh

リニューアルして、1年を迎えるとしています。クロワッサン、フランス生地を中心とした商品を増やし、どのような商品をお客様が望まれているか考え、新商品の開発に取り組んでいます。パン作りはもちろんのこと、商品の陳列やお店の開店準備等、メンバーさんができることも増え、充実した日々を送っています。

これからもメンバーさん、職員一同となってお客様に支持される地域のパン屋を引き続き目指し、頑張っていきます。



10月からコパンじとほに配属になりました。美味しいパンを多くの方に提供できるよう笑顔でお待ちしています。

作業指導員
上谷 貴子

Welcome!



現在1歳9ヶ月40kg

ウインズ

(0799)
43-2811
FAX (0799)
43-2812

あわじ障害者多機能型施設 ウインズ

きらら

あわじ障害者地域活動支援センター きらら
あわじ障害者相談支援事業所 きらら

(0799)
43-2155
FAX (0799)
43-2156

~今回は平成25年度に行なった活動報告の一覧を紹介します~ 平成25年度 前期事業報告

一泊旅行 in ウェルネスパーク五色

平成25年4月19日(金)20日(土)の2日間、ウインズでは、五色にあるウェルネスパーク(サンセットログハウス)に行なってきました。初めての泊まりがけの行事ということで、メンバーさんが体調を崩すことなく無事に2日間を過ごすことができるよう、また、この宿泊を通して何か得るものがあるようにと考え、計画を立てました。メンバー達は、体調を崩すことなく仲間の中で自由に楽しく過ごすことができ、はじめた楽しそうな顔を様々な場面で観る事ができました。「来年行きたい!」と言う声の中、帰路につきました。



ログハウス前にて記念撮影



グランドゴルフ交流会



浦壁老人会の皆様と一緒に

平成25年10月28日には、浦壁老人会の方々とのグランドゴルフ交流会が行われました。秋風が吹く気持ちの良い気候の中、グランドゴルフをすることができました。老人会の方へ施設の説明を熱心にされているメンバーさんがおり、施設のことを知って頂く機会になったと思います。老人会の方々から、「だんだんと上手になってきたなあ」と言っていたいただき、メンバーさんは喜ばれています。



ゴールを目指して、真剣にスティックをかまえています!

各工房での取り組み

自立訓練・生活介護事業

春からウインズ棟玄関前の花壇で花の世話を始めました。メンバーさんが自分達で土の入れ替えから取り組み、当番を決めて水やりや草引きを行っています。



紙すき工房

新しい取り組みとして、フルカラーの名刺やウインズのセラピードッグ『ボス』のしおりを作りました。しおりという新しい取り組みにより、メンバーさんの新しい作業ができました。これからは、カレンダーや年賀状の製作を頑張っていきます。



農業

6月中旬には玉ねぎの収穫、下旬には田植えを行いました。職員が説明しなくとも、軽トラックにコンテナを積み込んでくれるメンバーさんもあり、とても頼もしい姿を目にすることができました。収穫できたお米は、私たちが食べる給食に出される予定です。



パン工房(バザー)

平成25年9月23日に、淡路島ロングライドが開催されました。今年度は過去最高の2,000個のパンを用意! 参加者は笑顔と優しい声をかけてくれながらパンを取りに来てくれました。

なでしこデイサービスセンター

生活介護・日中一時支援
児童発達支援・放課後デイサービス

STAFF

新入職員
3名 ▶

川井 浩美(看護師)
いつも笑顔を忘れず余裕をもって行動し、利用者様やご家族の方々に信頼される看護師でありたいたいと思います。

土井 美智代(生活支援員)
やりがいのある仕事に事を取り組んでいます。これからも利用者の方々サービスセンターを目指して頑張ります。

橋本 桂子(事務担当)
現在バトミントン、バレーヨガ、ジム(年1回)に通っています。瞬時に適切な受付対応ができるよう、もう一つ何かしようかと考えています。

他、職員

・星野真弓(CP)1/週 ・正木光裕(PT)2/月



TEL (0799)
45-1806
FAX (0799)
45-1420

就労移行支援事業所
Relax Cafe

TEL/FAX
(0799)
42-2877



職員紹介 新入職、異動により職員に入れ替わり、職員数も増えています。そんななでしこの職員を紹介します。(自己紹介、一言付き(^_^)v)

門 智子(生活支援員)

8月入職。大変な仕事ですが、毎日楽しく過ごしています。一人一人の個性をもっと知り伸ばしていくたらと思います。

上田 綾香(生活支援員)

9月入職。大変な事もいっぱいあります。一人一人の個性を大切にしながら日々利用者様と楽しく過ごしたいと思います。

田頭 志歩(介助員)

5月入職。毎日利用者様と楽しく過ごしています。これからも利用者様と楽しく過ごせるように1日1を大切にしたいと思います。

中川 まゆみ(施設長)

日々必要とされる施設作りを目指しています。皆様と直接お会いする機会は少ないですが、見かけたらお気軽に声をかけて下さい。お他共に認める「ちょっと熱い女」です。

異動職員
3名 ▼

宇山 信行
(生活支援員リーダー) 翁寿園より

10月異動。性格は控え目でおとなしいつもりですがお調子者です。将来は障害者、高齢者、入所、通所等の分野を問わず福祉の世界で活躍できる人間になりたいと思います。

小溝 裕子
(看護師) 翁寿園より

老いてきた?ためスムーズに行動できていませんが気持ちだけは若くあります。気長にご指導お願いします。健康第一で頑張ります。

三浦 朝香
(機能訓練員、OT)

のんびりで大雑把な性格ですが、子供たちが楽しく、夢中になれる訓練提供できるOTになります。

中川 哲志(指導員、CP)

急ぐのは苦手で気の長い性格。これからは業務内で性格の学びを自分一人の理解で終わらず、色々な人に伝えていけるようになります。

橋本 桂子(事務担当)

現在バトミントン、バレーヨガ、ジム(年1回)に通っています。瞬時に適切な受付対応ができるよう、もう一つ何かしようかと考えています。

他、職員

・星野真弓(CP)1/週 ・正木光裕(PT)2/月



～4月からの半年を振り返って～

利用者さんが増えました

現在 男性5名、女性8名の計13名のメンバーさんが利用されています。

半年前に掲げていた利用者さんを増やしていく目標が少し叶えられ嬉しい思っています。皆さん働くことに意欲的で一般就労に向けて頑張っています。今後一人でも多くの利用者様が自立し自分がしたい生活ができるように支援していきます。



移動販売車
でバザーにも参加しています！

鮮度の良い
お魚の日替
わりランチ

来客数がふえました

福良港で水揚げされた新鮮な魚やワインズで育てた米や野菜を使っておいしいランチを提供し、お客様に喜んでいただいているます。又、お弁当の注文や季節の食材を使用したケーキの注文もいただくようになりました。これからも売り上げがアップしていくよう職員、メンバー一丸となって努力しているこうと頑張っていますので皆様是非一度コパンえんぎょうじにお立ち寄り下さい。



農業班が作
ったお米や
野菜を使っ
てます！



障害者グループ(ケア)ホーム
ボヌール円行寺

～皆さん変わらず元気に過ごしです～



夕食は全員そろ
って食べます！

今年の夏の暑さにも負けず、全員元気に毎日仕事にいかれています。8月には近くの神社の夏祭りに出かけ、その後花火をして楽しみました。今後も何か楽しいレクリエーションをしていく計画しています。「早くGHに帰りたい」と思っていただけのような、住んでいて快適に過ごせるような、そして生活していく自信を持っていただけるようなGHを目指したいと思っています。

本部 淡路島福社会

事務局【ウインズ内】

(0799)
42-5899
FAX (0799)
43-2812

-淡路島福祉社会のとりくみ-

淡路島福祉会では、9月3日から10月25日にかけて、《第三者評価》を受けました。第三者評価事業とは、公正・中立な第三者機関が、専門的かつ客観的な立場から介護施設や事業所の評価を行うしくみです。

私たちはこの評価を受けて、受審中に頂いたアドバスを基に下記のような自主的な取り組みを始めました。これまであった各委員会を再編し、効果的かつ継続的にサービスや業務内容を振り返り、サービスの質を評価できる体制に組織化しました。

第三者評価機関からの総評はまだこれからですが、これをきっかけにあらためて利用者に寄り添えるサービスとは何かを考えていきたいと思います。

サービスの質向上委員会

各種サービスの質を向上させるための取り組みを検討する委員会です。具体的には、ご利用者・ご家族のサービス満足度および苦情要望調査や事業所の特性をみなさんにとってもらえる仕組みづくりを行っています。



マニュアル検討委員会

介護技術だけでなく緊急時や災害時の対応、実習生の受入れなどあらゆる場面を想定して、職員全員が質の高い対応ができるようマニュアルや手順書の作成・見直しを行っています。



看護業務檢討委員會

各委員会での取り組みにおいて、医療や看護に特化したものを検討する委員会です。生活の場と言われる特養や在宅サービスの中でも効果的に医療が活かされる体制づくりまた医療機関との連携について検討しています。

事務連絡会

各施設・事業所の事務員が集まり、労務・会計に関すること以外に、各種規程の作成や書類・パソコン・備品等の管理や廃棄に関するなどをとりまとめ、円滑に事業が行えるよう情報交換・連携を行っています。



法人榮養士会

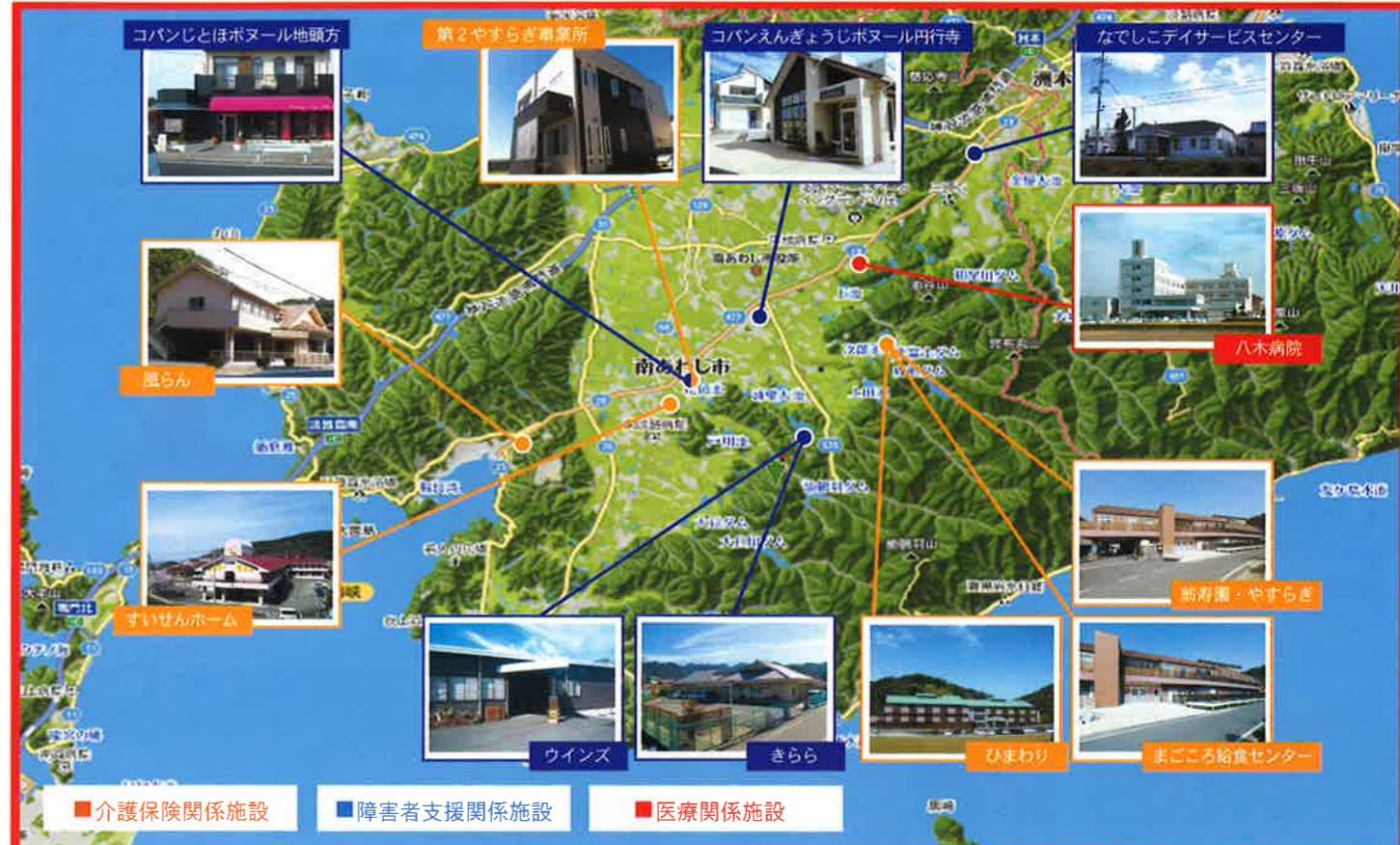
給食や献立、その他食に関することが全般の検証を行っています。また、今年度開設した給食センターの運営に関するなどをとりまとめ、より良い食の提供が行えるよう連携を図っています。



まごころ給食センター

一日1,350食！一ヶ月40,000食！！

43-5607
FAX (0799)
43-5608



思いやりのある心で、食べやすく、美味しい食事を…



職員紹介

管理栄養士 秋山 直義

10月から淡路島福祉会の管理栄養士として働いています、秋山です。給食センターがオープンした頃は何が何だか分からず、手探りの毎日でしたが、あっという間に半年が経ち、ようやく落ち着いてきたかなと感じています。

社会人2年目の未熟者ではありますが、先輩の管理栄養士から栄養士と共に、様々な職種の方からも「人」としてのご指導を頂ければと思いまに、「おもいやりのある心で、食べやすく、おいしい食事」を提供で食センターと共に成長していきます。

ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

インフルエンザ

に「ご」注意！



「インフルエンザを早く治して学校（職場）に行くぞ」というような勤勉志向日本人特有の傾向のようで、諸外国ではゆっくり寝て治す、という人も多くみられるようです。抗インフルエンザ薬を服用すると解熱が早くなりますが、感染力が残ったまま登校するケースが増えたため、文部科学省の基準が「解熱後2日」から「解熱後2日かつ発症5日」へ改められたところです。

翁寿園の利用者様の平均年齢は八十八歳、平均要介護度は3・7です。皆様お元気そうなのですぐ実は免疫力の低い方がほとんどです。生命をお預かりする職員は、持ち込まない、拡げない、持ち出さない3原則を遵守します。ワクチン接種だけで乗り切ることはむずかしく、ケアの前後に手を洗う、咳が出ればマスクを装着、換気と併せて日常的に手の触れやすいところの拭き掃除を行うことが重要です。これらも皆様の健康を支えていけて日々精進していきたいと思います。

翁寿園 看護主任
福原 幸子



バレーボール大会結果報告!!

去る、7月7日(日曜日)にワールド記念ホールで行われた民間社会福祉事業職員互助会バレーボール大会に、淡路島福祉会から3チームが参加しました。結果は…なんと！なんと！！

☆男子チーム第3位☆◎女子チーム第2位◎のアベック八賞でした。(^_^)vバンザイ♪♪



淡路島福祉会では職員の福利厚生の一環として月2回程バレーボールの練習を行っています。試合は年一回しかありませんが職員はストレス解消のため、健康のため、趣味として等々、それぞれの思いで参加しています。ちなみに40歳以上のシニアチームも参加しましたが残念な結果に終わりました<(_ _)>来年は…男廿とも優勝！！を目指すようです。皆様の応援を宜しくお願いします。m(_ _)m

社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- やすらぎ事業所
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん

- あわじ障害者多機能型施設 ウインズ
- あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら
- 障害者グループホーム・ケアホーム ボヌール地頭方
- 障害者グループホーム・ケアホーム ボヌール円行寺
- 障害者就労移行支援事業所・コパンえんぎょうじ
- 第2やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所
- なでしこデイサービスセンター

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院（徳島市中洲町）
- 医療法人社団 うしお会 八木病院（南あわじ市八木寺内）